

1月のあれこれ

3学期が始まったと思っていたら、あっという間に2月です。

昔から日本では、正月から3月までは行事が多く、1月は「往(い)ぬる」、2月は「逃(に)げる」、3月は「去(さ)る」と、時間が過ぎていくはやさのことを言い表しました。

このことは、伊部小学校も例外ではありません。



1月16日(木)は、6年生が社会科の学習で瀬戸税務署の方を講師に迎えて、税金について学びました。『もし、税金がない世の中だったらどんなことが困るのか』という内容のDVDを見たり、税の種類を教えていただいたりしな

がら、税金の大切さについて考えました。「1億円！」(の重さ)も体感しました。



また、同じ日に、3年生が年末に収穫していた黒豆の脱粒(さやかから豆を取り出すこと)に挑戦しました。JA東岡山の皆様から作業の仕方を教えていただきながら、一粒も残さず収穫しようと熱心に

取り組んでいました。



1月17日（金）に、6年生が備前焼しリーフづくりに取り組みました。自分たちで考えたデザイン画を分割して、一人一人陶板に彫っていきました。できあがった備前焼しリーフは、3月上旬に伊部小学校の西側ブロック塀に飾られる予定です。

す。



1月21日（火）は、校内持久走記録会でした。この日のために、子どもたちは、体育の授業や業間時間に一生懸命練習をしてきました。どの子も「自分のペースを保って長い距離を走る」という目標に向かって取り組んでいました。いき

いき応援隊（学校支援ボランティア）の方が、たくさん来てくださり、安全面の見守りや応援をしてくださいました。保護者の方も大勢見に来てくださり、記録会を盛り上げてくださいました。



1月24日（金）に、1年生が、生活科の学習で「昔遊び」を体験しました。学校支援ボランティアの方を講師に迎えて、楽しく学びました。様々な遊びの名人に学びました。子どもたちは、みるみるうちに上達しました。